

Title	第25巻(記念号)へのあとがき(商学部創立25周年記念号(6))
Sub Title	Postscript(6 Commemorating the Twenty-Fifth Anniversary)
Author	関口, 操(Sekiguchi, Misao)
Publisher	
Publication year	1983
Jtitle	三田商学研究 (Mita business review). Vol.25, No.6 (1983. 2) ,p.1021-
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Journal Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234698-19830228-03959662

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

三田商学研究
25 卷 6 号
1983 年 2 月

第25卷 (記念号) へのあとがき

商学会委員会委員長

関 口 操

商学部創立 25 周年を記念する学部諸行事に並行して計画された、『三田商学研究』記念号の刊行は、これをもって終刊する。1982年 1 月 5 日の原稿締切り日からの 1 年間は、商学会委員会にとっては、緊張の日々であった。幸いにも、会員各位の絶大なご協力によって、多少の遅延があったとはいえ、最終号を年度内に発行しえた。商学会と慶応通信の事務の方々のご努力も、この成功には不可欠であった。

完成した第25巻の記念号は、執筆者が55名、総頁数が1,000頁以上の大部のものとなった。55編の論文のとりあげたテーマは、経営学、商業学、会計学、国際経済学、計量経済学、産業関係論・労働経済学、金融論、産業・経営史、交通論、保険論の10の領域にわたっている。それぞれの領域の論稿は、理論、学説史、歴史、現状分析と多彩なアプローチで対象をとりあげているので、各領域の研究水準の向上に、積極的な貢献をなすものであることに、疑いはない。このように多数の論文と豊富なテーマをもちえたのは、『三田商学研究』創刊以来のことで、第25巻の、商学部創立25周年記念号たる所以である。

本巻の記念号という性格上、通常号と若干異なる編集方法の必要があった。たとえば、同一専門分野とみなされる論文を可能なかぎり同一号に掲載すること、などはその例である。この編集方針のために、とりわけ原稿締切り期限にかんして、執筆者が迷惑以上のものを感じられたこともあったと思われるので、ご寛恕のほどをお願いする次第である。

本誌第25巻記念号を成功裡に閉じることのできたのは、望外の幸せである。とはいえ、25年程の歳月は、学問研究の永い道程からみれば、一瞬の通過点にすぎないであろう。第25巻記念号を会員各位の研究と商学会全体の発展の礎石としてこそ、はじめて私達の1982年度の事業が成功であったといえるであろう。会員各位の研究と商学会の発展を心より願うものである。